

CO・OP共済 地域ささえあい助成 2023年度 募集のご案内 -生協と生協以外の団体の協働を応援します-

コープ共済連（日本コープ共済生活協同組合連合会 代表理事理事長：和田 寿昭）は、10月15日（土）から「CO・OP共済 地域ささえあい助成」2023年度の募集を開始します。

本助成制度では、人と人、組織と組織のつながりの中で、時にはささえ、時にはささえられながら誰もが安心してらせる地域社会に向けて、生協と生協以外の団体が協働で取り組む活動を支援します。地域において、社会課題や地域課題の解決のために地域の多様な団体と生協とのつながりを創り、広げ、協働の力でさまざまなテーマに取り組もうとされている皆様からのご応募をお待ちしています。

募集内容の概要は以下のとおりです。詳細はCO・OP共済オフィシャルホームページをご確認ください（URL：<https://coopkyosai.coop/csr/socialwelfare/>）。

地域ささえあい助成 -生協と生協以外の団体の協働を応援します-

生協は、組合員（生活者）が出資し、利用し、運営に参加する組織です。生協は100年にわたる歴史の中で、組合員の声を聴き、共感を束ね、ともに行動することでより良い暮らしを実現してきました。地域の暮らしに関する困難は複雑化し、地域社会全体に目を向け、地域社会に生きる人々が一緒になって必要な取り組みをおこなわなければ解決できない状況になってきています。

そのため、本助成制度では、「生協」と「生協以外の団体」が「協働」しておこなう活動を支援します。異なる組織同士が、思いを共有し、それぞれの持つ強みを活かして協働することにより、単独では成しえない成果を生み出すことを期待しています。

■応募受付期間

2022年10月15日（土）～11月15日（火）

■助成対象期間

2023年4月1日（土）～2024年3月31日（日）

■助成対象となる活動

地域共生社会の実現に向け、生協と生協以外の団体が協働して取り組む実践的な活動に対して助成します。

<参考：これまでに助成した活動の例>

地域住民による高齢者等への生活支援のコーディネート、障がい者の就労支援、震災による避難者の生活支援、フードバンク・フードパントリー活動、生活困窮者等への食料支援や相談・カウンセリング、病気治療中の方やその家族に対する精神面でのサポートや社会に対する啓蒙活動、子育てひろばや地域サロンの開設・運営、DV被害者の生活支援 等

■「協働はじめる助成」と「協働ひろめる助成」

協働の状況に応じて、いずれかの協働区分にてご応募ください。

なお、応募にあたっては、活動を協働でおこなうことについての合意や、課題の共有がなされていることが必要です。

協働区分	協働はじめる助成	協働ひろめる助成
協働の状況① 応募開始日時 点の状態	生協と団体が初めての協働により取り組みをこれから始める、もしくは生協と団体が協働した取り組みの開始後1年未満の場合。	すでに生協と団体の間に応募期間開始日時点で1年以上の協働した活動実績がある（活動実績については今回応募の活動以外も可）。
協働の状況② 協働の姿	生協と団体が活動のプロセスにおいても協力しあい取り組む状況（例：定例会により活動について話し合い、決めていくなど）。	これまで以上に協働団体が増えたり、さらに踏み込んだ協働により、活動の幅や種類を広げながら取り組んでいる状況。
助成金額上限	1つの活動について50万円	1つの活動について100万円
応募の制限	本区分での助成は、一連の活動に対して1回（1年間）限りです。 継続して助成を受けることを希望する場合はより協働を広げ・さらに踏み込んだ協働関係を構築していただき次年度は「協働ひろめる助成」区分での応募をご検討ください。	一連の活動に対する助成は、最大3年間です。 この3年間には「協働はじめる助成」の助成期間を含めます。
応募の窓口	生協または団体のいずれかを窓口としてご応募ください。応募時の窓口団体は、応募期間中も事務局との窓口としてご対応をお願いします。	本区分では、生協のより主体的な関わりを期待しています。ご応募から助成期間を通じて事務局との窓口は生協が担っていただくことを推奨しています。

※助成金総額は、「協働はじめる助成」「協働ひろめる助成」あわせて、最大2,500万円程度です。

■ 助成対象となる費用

助成を受ける活動に直接かかる費用

※接待交際費、飲食費は対象となりません。

※人件費は、「協働ひろめる助成」の場合のみ、助成金額の30%を上限として対象となります。

■ 応募スケジュール

応募受付期間 : 2022年10月15日（土）～11月15日（火）

助成決定 : 2023年3月中旬

選考結果通知 : 2023年3月下旬（メール通知）

助成金のお支払い : 2023年4月～

■ 選考方法

外部有識者およびコープ共済連、日本生協連関係者で構成する審査委員会にて審議のうえ、決定します。

■ 応募要項・応募用紙の入手方法

「C O ・ O P 共済オフィシャルホームページ」からダウンロードしてください。

URL : <https://coopkyosai.coop/csr/socialwelfare/apply.html>

■ お問い合わせ先

本助成制度の事務局は、日本生協連とコープ共済連が協働で担っています。

●制度全般に関するお問い合わせ・応募書類送付先
 日本コープ共済生活協同組合連合会（コープ共済連）
 組員参加推進部 地域ささえあい助成事務局
 TEL：03-6836-1324（平日10：00～16：00）
 メール：contribution@coopkyosai.coop

●協働に関するお問い合わせ・生協紹介のご相談先
 日本生活協同組合連合会（日本生協連）
 社会・地域活動推進部 地域コミュニティグループ
 TEL：03-5778-8135（平日10：00～16：00）
 メール：chiiki-comm@jccu.coop



過去に助成した活動はホームページでご案内しています。

コープ ささえあい 報告集

URL：<https://coopkyosai.coop/csr/socialwelfare/report.html>

【コープ共済連のご紹介】

名称	日本コープ共済生活協同組合連合会（略称：コープ共済連）
代表者名	代表理事理事長 和田 寿昭（わだ としあき）
役員数	1,548名 ※出向受入・嘱託職員含む（2022年3月現在）
会員生協数	コープ共済を実施する148の生協（および連合会）と、こくみん共済coop<全労済>、大学生協共済連、全国大学生協連、日本生協連（2022年6月17日現在）
設立・所在地	2008年11月5日・東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目1番13号
主な取扱商品	《たすけあい》、《あいぷらす》、《ずっとあい》、《学生総合共済》

【2021年度 事業実績】

加入者数	882万人
受入共済掛金	2,062億円
保有契約高	130,863億円
支払共済金	724億円



※元受共済事業のみ

コープ共済連はCO・OP共済を取り扱う、主に宅配・店舗事業を行う各地域の生協と、日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連）が共同して設立した共済事業を専業とする連合会です。CO・OP共済は「自分たちに必要な保障商品を自分たちで開発し、育てること」を軸に、組員の皆様の声を元に商品開発を行い、保障内容をより良く改定してきました。特に、子ども、女性の保障分野の加入者が多く、子育て世帯よりご支持いただいています。

おかげさまで、公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会が2021年12月22日に発表した、2021年度JCSI（日本版顧客満足度指数）第3回調査結果発表、生命保険部門にて通算6度目となる顧客満足度第1位の評価をいただくことができました。

今後も組員の皆様の暮らしに寄り添った共済としてご満足いただけるよう、努めてまいります。

プレスリリースに関するお問い合わせ先

日本コープ共済生活協同組合連合会 渉外・広報部（担当：星合・大杉）
 TEL：03-6836-1320／FAX：03-6836-1321（平日10時～17時 土日除く）
 e-mail：kyosaiinfo@coopkyosai.coop